東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6886号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙

2016 新春のごあいさつ

衆議院議員 自由民主党 宗清 皇一

経済再生なくして財政再建なし

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、1月4日から通常国会が開会されましたが、アベノミクス第2ステージの3本の矢による取り組みを加速し成長と配分の好循環を実現させなければなりません。今後は政府・与党が一体となり27年度補正予算と28年度予算に必要な施策を盛り込み、切れ目のない景気対策を講じていく必要があります。そのためにもできるだけ早期に予算を成立させて参りたいと存じます。

目下、我が党では「経済再生なくして財政再建なし」という基本方針の下で28年度の予算編成についての議論が進められており、法人税や軽減税率等の来年度の税制改正の議論も本格化させており、TPPが我が国の経済再生、地方創生に直結するような国内に向けての対策を政府に提言する等、積極的な議論が展開されています。

「デフレ脱却・経済再生」と「財政健全化」を双方ともに前進させることで、2020年にプライマリーバランス（基礎的財政収支）の均衡を図ると共に、過去最大の名目GDP600兆円を目指して参ります。

本年は参議院選挙もあり、国政が大きく動く年でもありますが、国民の皆様の信任を得られるよう、小生も精励努力する覚悟であります。

今後共、我が党、また小生の政治活動にご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

東大阪市倫理法人会 監査 金岡 重雄

果敢に挑戦していく年

皆様におかれましては輝かしき新年を迎えられたことと心からお喜び申しあげます。

さて、今年の干支は「丙申（ひのえ・さる）」。字義的に見ると「頑張っていい」をテーマに八尾まつりでは東北物産展を、またチャリティーゴルフ等を開催し、そのチャリティーは、宮城県石巻めぐみ野ライオンズクラブを通じて小学校へのライフジャケットを贈呈させた一年だったと思います。私達保護司会は、犯罪を犯した人達の立ち直り、社会復帰の手助けを行う、更生保護の仕事をしております。日本の社会は、技術の進歩により便利になり豊かさを、よりより求めているところです。社会が複雑多岐にわたる反面、犯罪はより巧妙化されているのも事実です。また人と人の絆の希薄化なども問題となっています。今政府は、伊勢志摩サミット、東京オリンピックを控え「再犯防止」の政策を重視されています。せっかく社会復帰をめざしても再犯を犯します。これを阻止するには「居場所の確保」と「就労支援」が不可欠であります。

私達保護司会は、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS会」と手を携え再犯防止に取り組むとともに、犯罪予防活動、安全安心の町づくりを目指す奉仕活動を行っています。

これからも地域の発展のため、飛躍的に活動をしていく所存でございますので、皆さま、どうぞご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

八尾ライオンズクラブ 会長 坂上 耕造

地域に密着した奉仕活動

新年明けましておめでとうございます。ライオンズクラブは、地域に密着した奉仕活動を行っている世界に誇る奉仕団体です。そして、八尾ライオンズクラブは、本年度、結成55周年を迎える伝統と歴史のあるクラブです。

『3・11』を忘れなかった人の努力が形になっていく年だそうです。

そこで、冷房・冷凍・合いの経営」をモットー空調・厨房・店舗関連機に〝三方良し〟の精神を迎える当社は、創業以来、感謝・祈り通じて地球環境保全・整備に一層努力するとともに、地域社会の発展に寄与してまいりたいと思っております。

引き続き、温度管理を通じて地球環境保全・整備に一層努力するとともに、地域社会の発展に寄与してまいりたいと思っております。

35年間にわたって蓄積史跡に認定を受けたことを機に信貴山口駅前の東部山麓史跡図をリニューアルと法蔵寺地内に案内板を設置させていただきました。また、玉祖神社発祥の高安流に関わる高安薪能にも協賛させていただいております。

ライオンズクラブ旗争奪バレーボール大会も38回続けており、地域に密着した奉仕活動を行っています。

八尾地区保護司会 会長 高安 正志

安全安心の町づくり活動

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかにお迎えのことと慶び申し上げます。

昨年の漢字一字「安」と揮毫されました。安全保障、安全安心など私達の身近な出来事が表わされております。日本の社会は、技術の進歩により便利になり豊かさを、よりより求めているところです。社会が複雑多岐にわたる反面、犯罪はより巧妙化されているのも事実です。また人と人の絆の希薄化なども問題となっています。今政府は、伊勢志摩サミット、東京オリンピックを控え「再犯防止」の政策を重視されています。せっかく社会復帰をめざしても再犯を犯します。これを阻止するには「居場所の確保」と「就労支援」が不可欠であります。

私達保護司会は、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS会」と手を携え再犯防止に取り組むとともに、犯罪予防活動、安全安心の町づくりを目指す奉仕活動を行っています。

これからも地域の発展のため、飛躍的に活動をしていく所存でございますので、皆さま、どうぞご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

極端の美学

新春対談

森 美智代さん　青汁1日1杯20年

果物だけで7年　中野 瑞樹さん

極端の美学。新春に、八尾市内で鍼灸院を経営する森美智代さん（53）とフルーツ研究家の中野瑞樹さん（39）の対談が実現した。森さんは青汁1日1杯の食生活を20年近く続けており、中野さんは果物だけの食生活を始めて7年になる。森さんの著書「食べること、やめました」を読み、感銘を受けた中野さん。お二人、共に八尾在住という縁も重なり、念願の対談となった。

話は生の菜食と果物がもたらす効能から、人類学、環境問題、そして言葉の力まで多岐にわたる。極端な生活に身を置く二人の人生哲学。話の入口は別でも互いに共鳴し合う。目まぐるしく展開する掛け合いは止まらない。

「生のものを食すことで過食を防ぐ」と森さん。加熱するとかさが減るのでどうしても食べ過ぎてしまう。

「排毒機能の低下した現代人に今必要なものこそ果物である」と中野さん。ビタミンとミネラルを積極的に摂取し、代謝を上げて体内の酵素の働きを高める。その力が果物には宿っているのだ。

ものごとをフルーツ越しに観察する中野さんの発想とロジカルな話術は聞く者の心を鷲掴みにする。

果物だけが生物の中で最も大切な種を「食べてくれ」と主張する。そんな話も興味深い。果物の種を運ぶのは人や動物だ。そのためには種自体を食べてもらう必要がある。芳しい香りを放ち、鮮やかな色に熟すのは人や動物と共生共存することを決めた果物の知恵。「生きるもの全てからエネルギーをいただく」と森さん。種は生命の源。生のものを摂ることで5感も磨かれていく。それは愛し合う勉強だと軽やかに話す。

「なぜミキサーで青汁を作るのか」という中野さんの質問に、「中野さんが（果物を）噛むなら、噛まずに飲むっていう実験も面白いでしょう」と頬を緩める森さん。合気道の達人のように柔らかな空気で言葉を返し、度々場を和ませてくれる。

知性と感性に溢れた二人のクロストークに場は大いに盛り上がった。

「シネマ365日」発行

映画をこよなく愛するウーマン

西川 雅子さん
㈱ウーマンライフ新聞社 取締役会長

西川雅子さんは奈良市内に本社を構える㈱ウーマンライフ新聞社の取締役会長だ。

映画好きに取る心算は毛頭ない。理屈はいらない。西川さんは数多くの映画を観てきた。ならぬ鑑賞感を文章にまとめることを思いついた。巷に溢れる映画評論家を気取る心算は毛頭ない。午前中に予定を組むと昼時まで時間を費やすことになる。必然的に時間は早まり、午前5時にDVD鑑賞をスタートし、鑑賞感をまとめてブログにアップする。

この作業を365日、1日も休むことなく続けている。このブログ集を編集し2012年8月に「シネマ365日」第1集を発行した。

昨年2015年10月に第6集「シネマ365日Ⅳ前編」が発行されている。俗に「継続は力なり」と言われるが、映画好きの一念の前に体力・気力そして健康への留意が大事なポイントだ。

自由な空間「パドローネ22」の昨年12月例会にて西川さんが講師をつとめ、「シネマ365日出演俳優、時代背景等々により観客の好みこぼれ話を披露した。

参加会員の中には映画鑑賞が年間600本を超える映画中毒気味の強者もおり、流石の西川さんも驚いていた。

映画はテーマ、監督、出演俳優、時代背景・選択が分かれる。映画が娯楽の王様だった時代は過去の話だが、いつまでも銀幕の中に夢を追い求めたい。

「シネマ365日」は好評発売中。問い合わせは㈱ウーマンライフ新聞社（☎0742―35―5188）へ。

（小川秀人）

晴耕雨読

今年は申年。「申」は「象形文字で背骨と肋骨の形から成り、背中がまっすぐ伸びた形を示し、まっすぐに伸びる意」と漢和辞典にある。日本経済は増収増益基調、設備投資も積極的で「背中が伸びる」だろう。さて、1月4日から仕事始め。150日の通常国会が召集された。安倍首相は年頭会見で「挑戦」を強調したが波乱の幕開けとなった。日経平均株価は昨年末比582円73銭安と大幅に下落。円相場は1ドル118円台と円高水準。

中国経済の減速という稲妻に打たれた格好だ。「申」には稲妻の伸び縮みの様を表すともいう。決して油断できない。伊勢志摩サミットでは安倍首相の地球儀外交の成果が問われる。「西遊記」の孫悟空は千万里も駆け巡っていたが結局のところ、仏の掌中にしか過ぎなかった、とならないことを祈る。他方、弱小野党が統合や再編、共闘などと右往左往。ずる賢いサルがカニをだまして殺害し、カニの子どもらに仕返しされる「さるかに合戦」を思い出した。18、19歳の新選挙民240万人を政治に関心を持たせるにしては28年度予算、安保法制、消費税軽減税率、TPP、憲法改正、年金問題、1票の格差是正、原発再稼動、領土問題、拉致被害者問題などなど難問山積だ。「真剣に、真面目に、丁寧に」論議してもらいたいが「朝三暮四」（ちょうさんぼし）のサルにまつわる説話がある。年頭に記して、今年の伸長に貢献できればと思う。

申年に思う

「荘子は世の是非を議論をする人々を集めて、君たちが精神を労し、口角泡を飛ばし議論をしても、同じ結論に到達する、まるで猿どもが朝三暮四、朝四暮三に一喜一憂するのと同じではないか、と叱っている」（諸橋轍次著「十二支物語」大修館書店）

クリスマス・パーティー開催

田邊砂智子さん（中央）を囲んで

田邊砂智子さん主宰 メレフラ ピクニック

サチコ・ナ・プアラニ・フラ・ネットワーク（田邊砂智子主宰）主催のクリスマス・パーティーが上本町のアウイーナ大阪にて12月20日に華やかに催された。

130人の弟子が勢ぞろいして、プログラムが進められた。食事タイムへと移った。

オープニングは田邊さんのソロからスタート、インストラクター9人がベテランの味を披露、続いて新しいインストラクター6人がソフトな舞いでデビューした。

「メレ」は歌を意味するが、「メレフラピクニック」は34組のグループに分かれ、日頃のレッスンの成果をステージいっぱいに繰り広げていた。

ゲストとしてOSK日本歌劇団・男役のトップスター香月蓮さんが登場、楽しいステージを届けた。

ラストステージは田邊さんのソロに始まり、フィナーレは全員参加のホワイトクリスマスで楽しいパーティーのお開きとなった。

思い出を語った。中でも6月のあべのハルカス・グランドチャンピオンシップにて「フラクイーン・グランドチャンピオン」に選ばれたことが至上の喜びだったと語り、弟子や関係者への感謝の気持ちを表現していた。

引き続き来賓を代表して野田義和東大阪市長の祝辞があり、東大阪市文化連盟会長・森雅声さんの乾杯により

マツモラ産業株式会社
緊急時避難用人引車（じんびきしゃ）製造
〒581-0843 八尾市福万寺町南6―1―3
TEL（072）925―3450
FAX（072）923―8710

株式会社 カナオカ機材
代表取締役会長 金岡 重雄
〒577―0033 東大阪市御厨東二―十―一
電話（〇六）六七八七―一四四〇

マンションのご用命は
西野プラム ロイヤルマンション
連絡先は東大阪市岩田町5丁目11―2
西野あきら 電話072―965―3355

八尾市立病院基本理念
一、地域住民の健康な生活を守るため、高度で良質な医療を提供します。
一、信頼される市の中核病院として、地域に密着した医療を推進します。
一、市民に誇れる公立病院として、品格ある病院運営を実践します。
八尾市立病院

株式会社 ウエダ
ISO14001認証取得企業
八尾リサイクルセンター 大阪府 認可 第027200468399号
産業廃棄物収集運搬・中間処理業（破砕・減容固化）
どのような廃棄物もお問い合わせ下さい
〒581-0039 八尾市太田新町5丁目180番
TEL（072）920―2816 FAX（072）920―2817
http://ueda-eco.co.jp

東大阪市・八尾市・大阪市指定
給排水衛生空調消火設備設計施工
増田設備工業株式会社
本社 東大阪市小若江三丁目九番四号 〒577-0056 電話 〇六―六七三六―八〇〇〇
事業本部 八尾市長池町五丁目一番二号 〒581-0051 電話 〇七二―九二一―〇二二〇

シェフのグルメをご家庭に
株式会社トンソンジャパン
代表取締役 星山澄夫
東大阪市高井田8―12
TEL06―7897―5218

KYOSHIN GROUP
協進グループ 代表取締役 松岡隆永
●株式会社 協進金型 ●ロータス工芸 株式会社
●サカエ 株式会社
本社 大阪府東大阪市新喜多1丁目6番19号
☎06―6787―0024 FAX06―6787―0111

日本ウクライナ文化交流協会
会長 小野元裕
関東支部長 田平直
北陸支部長 五十嵐恒暁
キエフ支部長 黒木高志

株式会社 西日本電気保安事務所
代表取締役 樽本裕美
〒578-0905
大阪府東大阪市川田２丁目21番18号
ＴＥＬ 072―963―7773
ＦＡＸ 072―963―5832

NPO法人
関西消費者連合会
八尾市女性団体連合会
八尾市消費問題研究会
会長 角田 禮子

世界遺産登録 紀伊山地の霊場と参詣道
吉野大峯奥駈道・吉野山
きす屋
ステーキハウス大西
日本料理・鍋
洋食
〒639―3115 奈良県吉野郡吉野山 403（銅（かね）の鳥居前）
▶連絡先：有限会社木須商店（☎072-949-1147）
平成28年 3月1日 オープン
◆きす屋への道しるべ

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

四季折々の料理と厳選された地酒

地酒と旬菜処 もりた
―森田康司さん

真心込めて料理を作る森田康司さん

中学校を卒業し、すぐ寿司屋に弟子入りした。まだ16歳の少年には修行は厳しく、一人になると泣いたこともあった。それでも、この道で生きると心に決めて社会に出た少年は、耐えに耐え、腕を磨いた。十数店舗を渡り歩くうちに、気がつけば、40歳を越えていた。

「独立して自分の店を持とう。今しかない」。森田康司さん（44）はそう決心し、昨年11月27日、近鉄河内山本駅から西へ徒歩7分のところに「地酒と旬彩処 もりた」を開いた。四季折々の料理と厳選された地酒が店の売りだ。

値段以上のものを提供したいという森田さんの思いがどの料理にも表れている。暖簾をくぐったお客さんはエレガントな盛り付けにうっとりしながら、繊細な味つけに舌鼓を打つ。

口下手な森田さんは料理に専念。その傍ら、愛嬌のある奥さんが料理を運ぶ。まさに息がぴったり合っている。おしどり夫婦だ。そんな奥さんにすすめられる地酒は格別だ。

夜だけでなく昼も店を開けており、定食が人気。天麩羅ご膳1、800円、お造りご膳1、500円。

昼に来て店のファンになり、夜来る人も少なくない。

地酒と旬彩処 もりた
店主：森田康司
住所：八尾市小阪合町３―８―20
電話：072―992―2500
営業時間：11時30分～14時、17時～22時
定休日：火曜日

食べる人を幸せな気分にするサンドイッチ

フランクス
―東野卓仁さん

認定証
明日の有名
に認定します
株式会社 東大阪新聞社

「サンドイッチはひとつの料理です」と話す東野卓仁さん

サンドイッチ一筋36年。東野卓仁さん（62）が作るサンドイッチは食べる人を幸せな気分にする。店はいつも超満員。

大阪産業大学在学中に、親戚が経営する自家焙煎コーヒーの喫茶店にアルバイトへ行くようになる。そこで、見よう見まねでチーズケーキを作って出すと、お客さんが喜んでくれた。そのとき、お菓子作りの好きな自分に気付いた。

大学卒業後は食に関する仕事に就ければいいなと漠然と思うようになった。日本は高度経済成長のなかで外食産業が台頭。サンドイッチのチェーン店に就職することに。楽しくて毎日懸命に働いた。ところが、忙しすぎて体を酷使し胃潰瘍で倒れ、休職。

しばらく体を休めると元気になった。療養中に「自分の店を開きたい」という思いが強くなり、26歳で独立。屋号はフランクス。

初めの3年間経営は厳しかったが、地元の人に支えられ、少しずつお客さんが増えた。冷凍食品、加工食品は一切使わず、すべて店で仕込んでいる。そんなこだわりサンドイッチを求めて、今では遠くから足を運ぶ人も多い。

一番人気はエビフライサンドだ。サンドイッチのほかにパンやケーキもある。1階20席、2階10席のカフェコーナーは、笑顔でサンドイッチを頬張る人でいつもいっぱいだ。

株式会社フランクス
代表取締役：東野卓仁
住所：東大阪市小阪本町１―１―18
電話：06―6724―6462
営業時間：7時30分～20時
定休日：月曜日

枚岡神社

お笑い神事　盛大に斎行

笑顔で準備する巫女たち

中東弘宮司・神職・氏子に一般参拝者も加わった「お笑い神事」は平成20年より新たな神事の形を整えた。年を重ねるごとに参拝者は増加し、平成27年の参拝者は2000人を超えた。従前の「お笑い神事」は12月25日の斎行を定例日としていたが、より多くの参加を願って平成27年からは23日（天皇誕生日）に斎行することに決まった。

「お笑い神事」実行委員会は6月から準備会合を重ね、12月23日（天皇誕生日）の神事に備えた。巫女研修卒業生メンバーによる参拝者対応、「笑」文字入り団扇の作製・活用方法も活発に論議した。招福汁や甘酒の手配確認、カレーパン等の模擬店に関しても打ち合わせが行われた。

地元の額田・枚岡～瓢箪山地区の幼稚園・小中学校15校の児童・生徒に対して広く告知活動し、朝日・産経・毎日の全国紙、地元紙・東大阪新聞紙上にて神事への参加を呼びかけた。

23日当日は幸い天候にも恵まれ、午前9時前から続々と参拝者が詰めかけた。10時からの「注連縄掛け神事」に続き中東宮司の平成27年締めくくりの講話が行なわれ、続いて宮司の力強い発声により「お笑い神事」がスタート。総勢2000人超の盛大な笑い声が枚岡神社の境内に20分間にわたり響き渡った。

9時前から関西テレビ、毎日放送のテレビ取材が始まった。「注連縄掛け神事」や宮司講話の取材や、「お笑い神事」参拝者へのインタビュー等が行われた。

平成28年の「お笑い神事」に対しては更に綿密な打合せを重ねて、参拝者3000人を目指す計画だ。

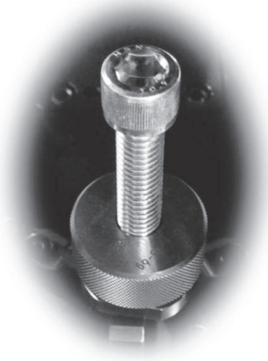
イベント情報

松葉健一著「あなたの運転に思いやりモードを」（ドニエプル出版）
出版記念会のご案内
日時：1月30日㈯午後1時～3時
会場：シェラトン都ホテル大阪（3階金剛の間）
参加費：3,000円（本・コーヒー・ケーキ付き）
問い合わせ：ドニエプル出版
☎072―926―5134

日産ネジ株式会社

「何とかならないのか!?」から生まれた ねじ寸法自動計測システム 開発への道のり 3

なければ自社開発しかない



日産ネジ株式会社（松原市三宅中8―4―4）は高品質の維持・向上のため研究開発と設備投資を惜しみなく続けている。

前述のように市販の画像寸法測定器でねじの寸法を測定することは汎用装置ゆえの限界があった。決定的な障害は、①ねじのような立体物の測定を一方向だけで行うのは確実性に欠ける（同一のねじを向きを変えて測定した場合の結果が安定しない＝本当の意味での繰返し精度が目標値の0・01ミリ以内に入らない）こと、②投影画像では、ねじ頭部の6角穴の深さや2面幅など測定できない箇所が存在すること、③測定対象のねじごとにパラメータ（測定のための基準値）の事前設定を行うことが難しく手間がかかる（日産ネジには約4万点のねじの商品マスタが存在する）ことであった。

そして、市場調査の結果、ねじ専用の寸法を測定する装置は国内に存在しないことが分かった。海外にはボルトや円柱パーツを測定する装置が存在するが、マグネットによるチャッキング方式のためステンレスのような非磁性体の素材は測定ができない。これらのことから専用測定装置を自社製作するしかないと決断が下された。

実現すべき機能について

ねじ寸法専用測定機の開発にあたりハードとソフトの両面から検討された。原理は既存の汎用装置と同様に画像処理による測定であるが、大きく違うコンセプトの一部を紹介する。

①ねじの360度全周、全長、全域にわたり測定を行う（専用治具を開発し、ねじを垂直に立て回転させる、治具を応用してねじ頭部の六角穴の深さを測定する）。

②ねじの形状、素材、サイズによる測定の制限をできるだけなくす。

③自動化による生産性の向上、属人的ミスを削減する（タクトタイム1分以内。パラメータ選択、検査成績書への記入などを可能な限り自動化し人的ミスを極力削減する）

④使いやすいシステムを目指す（規格・公差データをCSVファイルから読み込み、合格／不合格判定パラメータに変換。CAD（DXFフォーマット）データを読み込み測定パラメータに変換する）

⑤定量化された結果（テレセントリック光源〈並行光線〉を使用して光の回り込みの少ないより安定した画像を測定。埃除去フィルタ、刻印除去フィルタ、輪郭プロファイル処理、ねじ専用ノイズ除去フィルタを開発する）

⑥測定データ処理（測定データは任意の検査成績書に自動出力）。CSVデータの出力が可能（エクセルの使用が可能）。各項目の許容値（公差）との比較（項目毎の合格／不合格判定および総合判定）。各測定項目は標準ゲージによりキャリブレーション（調整）が可能。

北尾八三一社長の脳裏にあった生産性向上、品質向上のイメージとねじ業界に貢献するというビジョン、人に依存しないで、いつ誰が測定しても同じ結果が得られ、品質の安定維持と同時にデータが蓄積・活用される一気通貫システムが構築されたのである。

トップと現場の挑戦で世界初を実現

現在では、タクトタイムは45秒以下に向上し、投影画像では測定できなかった影に隠れる部位を2次元レーザ変位計を利用して測定することもできるようになっている。まさに「測れなかったものが見える、本当の寸法が見える。品質が見える」という世界初の画期的な検査システムが世に送り出されたのだ。

開発責任者である部長は「人間のために使いやすいシステムを目指した。ものづくりは泥臭く、試行錯誤の連続だ。理論は正しくても最後は現場での創意工夫とこだわり、強い思い入れがないと、成功しないことを実感した」と苦労を振り返り語った。

トップのあくなき高品質への挑戦は社内設備から商品化された。挑戦なきところには成長もない。顧客から認められた高い技術と品質や信頼を活かした小規模企業が快挙を成し遂げたのだ。

「自社だけのためではなく、ねじ業界が共通して持つテーマに挑んだのが「ねじ寸法自動計測システムNSiSN-3000s」である。

次回は市場の反響と企業の土壌に迫う。

（石河亮平）

2015年6月に東京ビッグサイトへ

ねじ寸法自動検査装置の開発・試作は社内において2年半の歳月をかけて2014年6月に第1号機が完成。国内初、業界初の装置であることもあり特許出願を済ませた。

2014年6月に東京ビッグサイトの機械要素技術展に自社設備としての参考品として展示された。その後、各方面からの大きな反響により、商品化することを決断。

1号機は社内評価により改良が加えられ、見栄えと操作性をブラッシュアップした第2号機は販売を目的とした商品として2015年6月の機械要素技術展に出品。

次々と縁を結ぶ

結婚カウンセラー 石井伸枝さん

「ご縁を取り持つのが、好きなんです。巫女家系だからかな」

まぶしい笑顔で話す石井伸枝さん（45）は縁結びのオーラに包まれている。この人とこの人が一緒になればいいなと思い紹介すると、必ずうまくいき成婚。そんなとこが何組か続き、結婚カウンセラーに目覚め、開業した。口コミで評判が広がり、次々と縁を結んだ。

真剣に結婚を考えている人は石井さんに相談するのが、近道だ。

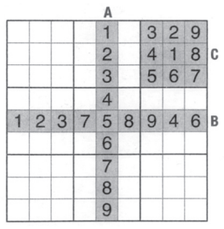
石井さんへの問い合わせは、アイビーブライダル（☎072―949―5240）へ。

ナンプレに挑戦

正解者のうち5人に頭脳パズルをプレゼントします。

解答はFAXで㈱東大阪新聞社・ナンプレ係まで（FAX072―921―6893）

8	3	5		6				
2			5		1			
		4				3		
7			1		5		4	
5				9				8
	6		7		2			3
		1				2		
			3		6			5
				5		9	1	7



ルール

以下の条件に合うように、
空いているマスに1～9の数字を入れます。

- ひとつのタテ列に、1～9の数字が1回ずつ入ります。 ➡A
- ひとつのヨコ列に、1～9の数字が1回ずつ入ります。 ➡B
- 太い線で囲まれた、3×3マスの各ブロックに、1～9の数字が1回ずつ入ります。 ➡C

連載小説

ウクライナを歩く―47

小野元裕

国を守るには核しかない

リヴィウの街は世界遺産に登録されているだけあって美しい。クリスマスでより一層賑やかだ。ウクライナのクリスマスは1月に行われる。旧暦でクリスマスを定めているからだ。

久しぶりに地下レストラン「クリィイーヴカ」へ。入口に軍服を着た店員が立っている。低い声で聞く。

「ロシア軍人か？ 共産党員か？」

「いいえ」

こう答えると、扉を開いてくれる。扉の向こうには地下へ続く階段がある。中は広い。

パルチザン風の大盛り料理が運ばれてくる。見た目はダイナミックだが、味はいい。ウオツカをひっかけながらジャガイモ料理を頬張る。

隣の若者2人が大きな声で議論している。大学生だろう。目の青い青年が新聞を広げながら言う。

「北朝鮮が水爆実験を成功させた」

背の低い黒髪の学生が、その新聞を引っ手繰る。

「何てことをしたんだ。狂気としか思えない」

反論が始まる。

「ウクライナも見習うべきかもしれない。ロシアの口車に乗せられて核をすべて手放したウクライナはこの様だ。国を守るには核を持つしかない」

「それは暴言だ。世界中がそんな考えをすれば、地球滅亡しかない」

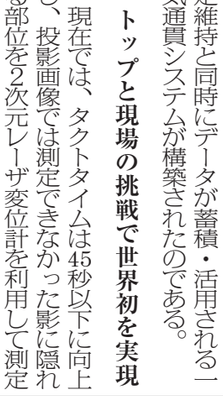
正義感の強い学生は、濁りビールを煽ると、こう言い返した。それに対して、もう一人が青い目を深く閉じて首を横に振りながら諭すように言う。

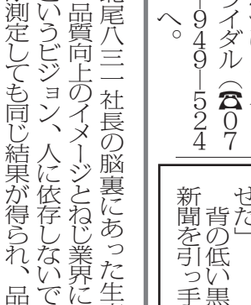
「君は子どもだな。理想論も休み休み言うがいい。今、ウクライナはロシアに進駐されているんだぜ。我々は踏みつけられているんだ。この大きなゴキブリを追い払うには武力しかない。究極の武力が核なんだ。核武装しなければ、ウクライナ民族は滅ぼされる」

黒髪を掻き毟りながら、何も言えず背の低い学生は大きなため息をついた。

Best Socket Screw
ねじの寸法検査が
自動化されます!!
国産初、業界初、ねじの360度全周、全長、全域を測定する
日産ネジ株式会社
株式会社ソケットセンター
〒580-0046 大阪府松原市三宅中 8-4-41
TEL 072(333)1531 FAX 072(333)8584
〒130-0024 東京都墨田区菊川 3-12-12
TEL 03(5638)4480 FAX 03(5638)4471
E-mail eigyo@nissan-neji.com HP http://www.nissan-neji.com

ねじ寸法自動計測システム
NSiSN-3000s

第四回世界に羽ばたけ
『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（平成2年4月2日～平成12年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場者申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて2～3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場者申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場者申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42
一般財団法人青少年夢応援隊　事務局　植田宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
⑤原稿締切：平成28年8月31日（水）必着
【本選開催日時】
平成28年10月（日にち未定）
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています



大阪フィルハーモニー交響楽団　八尾演奏会
山下洋輔、15年ぶりに大阪フィルとのラプソディ・イン・ブルー
指揮：大友直人
独奏：山下洋輔（ピアノ）
管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団
A. リード（中原達彦編）：エル・カミーノ・レアル（管弦楽版）
G. ガーシュウィン：ラプソディ・イン・ブルー
A. ドヴォルザーク：交響曲第９番「新世界より」
2016（平成28）年1月31日（日）
15：00開演（14：15開場）※17:00終演予定
指揮者・大友直人さんと八尾市在住の音楽評論家・槇原千史さんによるプレトーク開催（14:30～）
プリズムホール（八尾市文化会館）
全席指定・税込
SS席：6,000円
S席：4,500円（友の会4,050円）S席割引：3,600円
A席：一般3,000円（友の会2,700円）A席割引：2,400円
B席：一般2,000円
（当日各500円増）
S席割引、A席割引は、25歳以下・65歳以上／障がいのある方とその介添の方（1名様まで）が対象
○チケット発売
【友の会先行発売】　2015（平成27）年10月31日（土）午前10：00～
【一般前売発売】　2015（平成27）年11月1日（日）午後10：00～
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

元気になれ！
ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
¥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577―0807
東大阪市菱屋西6―2―28（産業道路沿い）
診療時間　結婚式場
月・火・土　千日前通り クラシック東南すぐ
水・金　午前9時～午前12時
木・土・夜　午後6時～8時
休診日　祝日
TEL 0606―6781―8406
FAX 0606―6781―1253

企業経営者で阿闍梨の著者が説く人生論。現代人必読の書。
らしく生きる
松茂良興治著
B6判192頁並製本
定価：1620円（税込）
発行：ドニエプル出版
発売：新風書房
全国書店で発売中
お問い合わせは
松茂良興治事務所へ
TEL 072-922-3933